



## 子どもたちの笑顔が帰ってきました 2学期のスタートです！

学校に子どもたちの笑顔が帰ってきました。夏休みを通して、様々な体験をして楽しい思い出を残した子どもたちがたくさんいることでしょう。学校には、やっぱり子どもたちの笑顔が欠かせません。82日間の第2学期がスタートしました。この子どもたちの笑顔がさらに輝けるよう、全職員でより良い学校教育を実践していきます。2学期も、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



## 生活リズム戻っていますか？

さて、楽しかった夏休みももう終わり。子どもたちの生活リズムは戻っているでしょうか。一般的に軽度の生活リズムの乱れを回復するためには1週間程度かかるといわれています。今まで、家にいる生活から学校へ登校する生活へとスムーズに切り替えるために以下のことをチェックしてみてください。

- 同じ時間に、起きる、寝る
- 朝ごはんをしっかりと食べる
- 歯みがきをする
- 返事、あいさつができる
- 寝る前のタブレット、ゲームはやらない
- 次の日の準備は前の日にしておく

単純なことですが、実はこれが学校生活のリズムを保つには一番効果があるかもしれませんね。特に、食えること、寝ることは、大切なこととも思います。はじめの1週間は特に大切です。夏休みのリズムから、一日も早く学校のリズムに切り替えられるよう、ご家庭でも声をかけてあげてください。

## 夏休みの本の貸し出し 大盛況！

今年は、夏休みに図書室を2回開放しました。様子を見に行ってみると、大盛況でした。たくさん子どもたちが来ていて、みんな楽しそうに本を選んでいました。6年生の子に聞いてみると「夏休みに学校に来るのがなんかとっても楽しいんです」と言うのです。子どもたちにとっては夏休みもいいけれど、学校は、やっぱり居心地がいいのですね。そして、これを機会に、本が大好きな子どもがたくさん育つといいですね。



## 教育実習生が来ました

本日から1週間、宮城教育大学1年生の薄井志帆先生が教育実習に来ました。明健小の卒業生です。3年1組を基本とし、様々な学級で小学校の現場を体験します。3年生の子どもたちは優しく元気に出迎えてくれました。教員不足が叫ばれる中、教職を目指す学生は、私たちの宝です。1週間という短い期間ですが、子どもたちとたくさんいい思い出を作り、教師の仕事にやりがいと希望を感じ取ってほしいと思います。

